

平成27年度第2回宇都宮市民大学運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成27年8月4日(火) 午前10時30分～午前11時30分
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席者 委員 7名(別紙参照)
事務局 8名(生涯学習課)
・大久保課長, 川俣課長補佐, 高田係長, 櫻井総括主査
藤田社会教育主事, 若林社会教育主事, 鈴木主任主事, 田邊主事

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴人 0人

6 会議次第

(1) 開会

(2) 挨拶

(3) 議題

① 平成27年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について

② 平成27年度宇都宮市民大学後期講座の実施について

③ 平成28年度宇都宮市民大学の実施について

(4) その他

(5) 閉会

7 会議資料 別添資料参考

8 議事の経過

(1) 開会

事務局) … それでは、ただいまより、平成27年度第2回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。

まず、定足数についてご報告申し上げます。本日の出席委員は、7名となっており、出席委員は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしており、本日の会議は成立しておりますことを、ご報告いたします。

(2) 挨拶

岡田会長 ⇒ 本日はお忙しい中、平成27年度第2回宇都宮市民大学運営協議会にご出席いただき誠にありがとうございます。

市民大学事業につきましては、委員の皆様のご協力もありまして、より充実した内容になっていると感じます。さて、本日の議題ですが、平成27年度前期講座の実施状況並びに後期講座の実施について、また、平成28年度市民大学の実施についてであります。来年度の方

針を決める会議にもなります。魅力あふれる、そして、満足度の高い市民大学となりますよう、委員の皆様には、忌憚のない御意見をいただきまして、内容のある協議会にしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(3) 議 題

事務局) … 議題に入りたいと存じますが、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、会長が議事を進行することとなっておりますので、岡田会長、よろしくお願いいたします。

岡田会長 ⇒ それでは、議事を進めて参りたいと存じますが、スムーズな議事進行ができますよう、委員の皆様の御協力をお願いいたします。

まず、議題①の平成27年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について、事務局から説明をお願いいたします。

① 平成26年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について

(発言の主旨)

高瀬委員 ⇒ 前期は充実した内容だったと感じました。後期も継続していければと思います。

岡田会長 ⇒ すべての専門講座において修了率が80%を超えており、非常に充実した講座であったと思います。

御子貝委員 ⇒ 講座コマ数の関係で、講師の説明が速かったとありましたが、講師の先生方が受講生の理解を深めるために丁寧な説明に努めてくださったことが、そのような結果につながったのではないのでしょうか。

岡田会長 ⇒ 講義時間に限りがある中で、講座内容を充実させたために進行速度が速くなり、「もう少しゆとりをもって」とのご意見に繋がったとのことですね。その辺の兼ね合いを今後は考えていかなければならないと思います。また、実施方法等につきましては、館外学習が有効なのか、座学が有効なのか、講義の内容によって振り分けが必要であると思います。

石塚委員 ⇒ 数字が上がらないことは気になるころではありますが、歴史などの人気講座にこだわらず、1講座ぐらいは敢えて挑戦的なテーマを取り上げて良いと思います。

(議題①については、全委員の承認を得て議決)

岡田会長 ⇒ 次に、議題②の平成27年度宇都宮市民大学後期講座の実施について、事務局から説明をお願いします。

② 平成27年度宇都宮市民大学後期講座の実施について

川本委員 ⇒ 後期は本学(帝京大学)が合同開講式・公開講座と連携講座の担当となっております。講座内容等に若干の変更があることについては、すみやかに対応していきたいと考えています。

岡田会長 ⇒ 募集に関して、最終的な締め切りはいつなのでしょう。

事務局) … 講座募集につきましては、第1次募集期間として9月1日から9月14日までの2週間で予定しています。その後、定員に満たない講座がありましたら、募集期間を延長して引き続き受付を行います。

岡田会長 ⇒ 前期に比べて募集期間が短いと感じるのですが、いかがでしょうか。

事務局) … 募集期間につきましては、前期と比較いたしましても、スケジュール的に大きな違いはございません。市民大学の募集期間は通常2週間程度になります。受講者にはリピーターが多く、前回受講者に対してパンフレットを直接郵送していることもありまして、ある程度の応募はその期間内でいただけるものと考えております。

岡田会長 ⇒ 募集の方法に関しましては、前期と大きな違いはないということで、前期同様の応募を期待いたします。

長谷川委員 ⇒ 後期講座には、健康に関する内容など興味を引く講座がありますので、私も受講してみたいとなりました。

岡田会長 ⇒ 市民大学の受講者は年齢層が高めなところがありますので、そのような内容が多くなっていますが、ボランティア（Vスタッフ）や大学の方が企画しておりますので、多くの方に受講していただければと思います。

（議題②については、全委員の承認を得て議決）

岡田会長 ⇒ 最後の議題になりますが、議題③の平成28年度宇都宮市民大学の実施について、事務局から説明をお願いいたします。

第1回運営協議会におきまして質問がございました、受講者の決定方法などについて、中核市へのヒアリングを行っていただいたと伺っておりますので、それを踏まえたうえで、平成28年度の運営方法の説明をお願いします。

③ 平成28年度宇都宮市民大学の実施について

岡田会長 ⇒ 救済措置についてですが、キャンセル待ちなどのお知らせは、結果通知書に明記して通知するのでしょうか。

事務局) … 現時点では、補欠候補者や補欠枠を設けたことを明記して送ることは考えておりません。実際にキャンセルが出た際に、随時、事務局から対象者に連絡を差し上げたいと考えています。

岡田会長 ⇒ 個々に連絡をするので、明記しないということですね。

饗庭委員 ⇒ 事務局枠を、Vスタッフ養成講座の研修枠として行い、フォローアップの場とするのは良いことだと思います。新たな人材を養成し、バラエティに富んだ、幅広い企画が増え、市民大学の受講希望者が増えると良いと思います。

岡田会長 ⇒ 来年度の市民大学については、Vスタッフ養成講座修了生の研修も兼ね、新しい方向で実施していくことになります。

今後は、11月上旬の市民大学講座企画運営選考委員会において実施講座が選考され、11月下旬の第3回宇都宮市民大学運営協議会において、講座を決定いたします。

(議題③については、全委員の承認を得て議決)

(4) その他

事務局) … 第3回運営協議会の開催日時は、11月下旬を予定しております。
詳細につきましては、別途日程調整を含めましてご案内差し上げます
ので、どうぞよろしく願いいたします。